

ことばのひろば

だいごう
2025.9 (第360号)

よんでみて！あたらしくはいった本

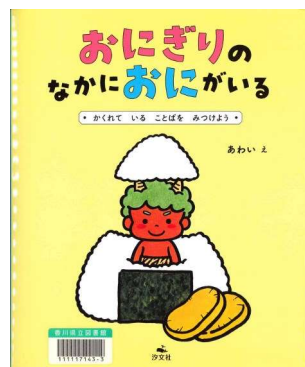
『おにぎりのなかにおにがいる』

ちょうぶんしゃ
あわい／え 汐文社 (J/A321)

■ことばの なかに なにかが かくれています。

たとえば おにぎりの なかに かくれているのは、おにです。

では、すいかの なかに かくれているのは なんでしょうか。



幼児 ★★

『やさしいカタチ』

おおにし のぶお ちょ さいりゅうしゃ
大西 暢夫／著 彩流社 (J/O327)

■ふしぎな形をした、車いすのような乗り物があります。

おしりがあたるところや背中をもたれさせるところ、頭を置くところが
いろいろな形にくぼんでいて、一台一台ちがった形をしています。

この乗り物は「姿勢保持装置」です。このカタチには理由があります。



小学生 ★★

『絵で見て楽しい！はじめての着物と和模様』

ながさき いわお ちょ しゃ
長崎 巖／著 すばる舎 (380/N37)

■着物を着たことはありますか。ふだんの生活では着たり、見たり
することがあまりないかもしれませんね。

着物やそこに描かれる美しい模様には、大切な歴史があります。

着物の種類や和模様の意味について探ってみましょう。



小学生 ★★★

★がおいしいほど本のないようがむずかしくなるよ。

おはなし会の よてい

9月のおはなし会

こうさぎおはなし会

2日(火) 11:00~11:30
わらべうた、えほんのよみきかせなどを
します。赤ちゃんから5才くらいまでの
子どもと保護者のためのおはなし会です。
出演: おはなし紡ぎの会

さぬきおはなし会

7日(日) 14:00~14:30
えほんのよみきかせ、おはなし、わらべうた
などをします。
出演: さぬき語りの会

えいごあそび

9日(火) 11:00~11:30
英語絵本のよみきかせや手遊び、アクティビティ
などをします。
出演: えいごであそび

いちご

10日(水) 10:30~11:00
えほんのよみきかせ、かみしばい、
手あそびなどをします。
出演: いちご

おおばこおはなし会

13日(土) 14:00~14:30
かみしばい、えほんのよみきかせ、おはなし、
手あそびなどをします。
出演: 図書館ボランティア「おおばこ」

「おはなし紡ぎの会」によるおはなし会

20日(土)
◎こうさぎおはなし会 14:00~14:30
(赤ちゃんから5才くらいまでむけ)
絵本『おつきさまこんばんは』
わらべうた「おつきさまえらいの」ほか
◎おひさまおはなし会 14:30~15:00
(4才以上むけ)
語り「うりひめ」
絵本『ひがんばん』
出演: おはなし紡ぎの会

わくわくかみしばい会

27日(土) 14:00~15:00
いろいろなかみしばいをじょうえん
します。
『かぐやひめ』
『コンコンきつねのおつきみ』
『おつきさまのともだち』など
出演: まいまい塾 ネットワーキング

10月のよてい

ひづけ	じかん	おはなしかい
5(日)	14:00~14:30	さぬきおはなし会
7(火)	11:00~11:30	こうさぎおはなし会
8(水)	10:30~11:00	いちご
11(土)	14:00~14:30	おおばこおはなし会
23(木)	15:30~16:00	秋のおはなし会
25(土)	14:00~15:00	わくわくかみしばい会
28(火)	11:00~11:30	えいごあそび

図書館にきてくれるみなさんへ

県立図書館のあいている日と時間

★9月16日（火）は おやすみです。

あつ きせつ
夏の暑さがやわらいで、夜が長くなる秋は、月や星を見るのにいい季節です。

お／やく

- 児童資料コーナー入り口近くの本だなにっています。ぜひ読んでみてください。

URL : <https://www.library.pref.kagawa.lg.jp/>

◆◆◆◆◆ 子どもと本を楽しむ大人のみなさんへ ◆◆◆◆◆

●ほんのもり号文庫が県立ミュージアムなどにできました●

2025年4月に就航したこども図書館船ほんのもり号の本をいつでも楽しめるように、「ほんのもり号文庫」が香川県立ミュージアムや丸亀市広島町の江の浦待合所に設置されました。

県立ミュージアムの「ほんのもり号文庫」の設置では、香川大学と連携し、7名の学生が寄贈された本の中から文庫のための本を選んで分類したり、本棚のディスプレイを考えたりしました。

県立ミュージアムの文庫は7月27日から、江の浦待合所の文庫は8月17日から利用できるようになっています。ぜひ、文庫を訪れてこども図書館船ほんのもり号を感じてください。



今月のコラム「今年の夏の児童資料コーナー」

今年の夏、児童資料コーナーでは、来館者、貸出冊数ともに急増した印象を受けました。実際、昨年と比較すると、今年の7月は昨年より約500冊多く児童資料を貸出ししていました。高松市中央図書館が、今年の5月からリニューアル工事のため休館しているの、当館まで足を運んでくださる方が増えたのではないかと推測しています。

当館は公共交通機関のアクセスが不便な場所にあるので、来館してくださるのはとても有難いことだと思いつつ同時に、図書館は県民のみなさまに本当に必要とされている施設だと実感しています。

高松市中央図書館の休館をきっかけに初めて当館に来たという方にも、「県立図書館もいい図書館だな」と使い続けていただけるように資料の充実や館内整備に努めたいです。(T)